

第4章

殺人ワクチン、その危険度はそれぞれ違う

—「私のワクチンはどれほど悪いか」を調べる方法



「これ以上、うそをつくな」
「これ以上、マスクはいらない」
「これ以上、ロックダウンをするな」
と抗議するイギリスの民衆

<https://www.rt.com/news/577527-uk-denies-disinfo-lockdown-critics/>

最近、ワクチン接種を受けた有名スポーツ選手が、テレビで放映中の試合で突然たおれて死亡したり、スポーツ界に復帰できないほどの重症者になる事件が相繼ぐようになりました。

*「プロスポーツ選手たちは、COVIDという炭鉱のカナリアになってしまったのか」

<http://taakataka.blog.fc2.com/blog-entry-510.html>（ブログ「百々峰だより」2022/01/03）

ワクチン接種による副作用・副反応について、今まで大手メディアは口を閉ざして、ほとんど報道してこなかったのですが、さすがにテレビ視聴者の目の前でプロのスポーツ選手がバタバタ倒れていくわけですから、これを隠し通すことは難しくなってきました。

こんな話を、『謎解き物語』の表紙デザインをしてくれた高垣さんとしていたら、その彼は「私もワクチンを2回とも接種してしまったのですが大丈夫でしょうか」と言い出したのです。

そこで、「どの会社の、どのようなワクチンを接種したら、どのような被害が出るか、その被害度はどの程度かを、ワクチンのバッチ／ロット番号で追跡できることが、最近の研究で分かった」ということを、高垣さんに言いました。

すると高垣さんは、「ワクチン接種したときにもらった証書をこんどもってきますから、

私の危険度を調べてください」と言って、それを持参してくれました。

それで早速、その証書を元に調べてみた結果を、メールで送りました。その内容は後掲のとおりですが、結論から言うと、高垣さんのワクチン有害事象の危険度はそれほどではなかったのです。

が、明らかに「ワクチンによる死だったのではないか」と思われるひとが知人にいるので、以下の情報が不安をもっているひとの参考になれば幸いです。

2

高垣様

カードに記載されているワクチンのバッチ番号(ロット番号)を確認しました。いま、下記サイトで検索してみました。

このサイトを開くと、サイト冒頭に下のような4つの枠があります。

そのうちの右上の枠「Translate Website (翻訳サイト)」から「日本語」を選択すると、次頁のように、この記事の題名も本文もすべて日本語で表示さ

<input type="text" value="Search Authors..."/>		<input type="text" value="Translate Website"/>	
<input type="text" value="Search..."/>		<input type="text" value="GR Newsletter, Enter Email"/>	<input type="button" value="GO"/>

* The “How Bad Is My Batch” Website Provides Access to Data on Vaccine Deaths and Disabilities associated with Each Batch / Lot Number
<https://www.globalresearch.ca/how-bad-is-my-batch/5766629> By How Bad Is My Batch, January 20, 2022

れます。

このようにサイトを日本語に変えると、まず「記事の題名」という項目が現われそれには次のような説明が書かれています。

「このウェブサイトは、各バッチ／ロット番号に関連するワクチンの死亡と障害に関するデータへのアクセスを提供します」

そして「記事の本文」は次のような書き出しになっています。

私のバッチはどれほど悪いですか

各バッチ／ロット番号に関連する死亡および障害の数を表示。あるバッチ／ロットを別のバッチと比較した相対毒性の指標

現在、一部のバッチ／ロットが「過度の死亡、障害、および副作用（最大50倍）に関連している」理由を誰も知りません。それを私たちが知るまでは、注意するのが最善です

バッチコード（ロット番号）を確認してください（「バッチコード」||「ロット番号」||予防接種カードに記載されている番号）

ブースターに関する最新情報
今月の悪いバッチ

1. Moderna バッチコード
2. ファイザーのバッチコード
3. Janssen バッチコード
4. モデルナ (米国外)
5. ファイザー (米国外)
6. Janssen (米国外)

3
この記事の「バッチコード(ロット番号)を確認してください」のところを見ると、「今月の悪いバッチ」という表示が出てきます(左上の枠内を参照)。

そこで、高垣さんが接種したワクチンはファイザーのものでしたから、この枠内の上から5番目の項目「ファイザー(米国外)」の項目をクリックします。

すると、下のようなPfizer - Outside of the USA (ファイザー米国外)の画面になります。

そこで、その画面の少し

Pfizer - Outside of the USA

[home](#) | [Booster Warnings by Month](#) | [Moderna](#) | [Pfizer](#) | [Janssen](#) | [Moderna \(outside USA\)](#) | [Pfizer \(outside USA\)](#) | [Janssen \(outside USA\)](#) | [Severe](#) | [Lethal](#) | [Size Matters](#) | [Time till onset](#) | [Causality](#) | [All or Nothing](#) | [Clusters](#) | [Lot Sizes](#) | [Lot Expiry Dates](#) | [Data Cleaning](#) | [Symptom](#) | [Paralysis](#) | [Children](#) | [gender](#) | [States](#) | [Geography](#) | [Japan](#) | [Sweden](#) | [Case Reports](#) | [Whistle Blowers](#) | [Video Library](#) | [Treatment](#) | [Background](#) | [Download Source Code](#) | [Donate](#)

If this site is slow loading that's because over 1 million people are accessing it right now. Please use auxiliary site [HowBadisMyBatch.com](#) which has been set up to cope with this overload. Thankyou.

Health Warning :

According to data reported in VAERS, reproduced here, adverse events triggered by Pfizer batches have varied widely.

70% of the batches are associated with only 1 or 2 deaths per batch, but a small % of the batches appear to be more toxic - being associated with 10 x, 20 x, 30 x, 40 x, 50 x, 100 x or even 200 x the number of deaths compared to the less harmful 70% of the batches.

Therefore, members of the public should be wary of the batch they are receiving, and doctors and nurses should ALWAYS check the batch number before administering it, to see of it is associated with an excessive number of deaths

Check out your Pfizer batch code

BATCH	ADRs	DEATHS	DISABILITIES	LIFE THREATENING ILLNESSES
EM0477	1962	235	118	97
E16788	1137	148	26	56
E16795	1041	147	46	76
EK9788	2641	140	142	112

Check out your Pfizer batch code

FF2782 Clear Donate

BATCH	ADRS	DEATHS	DISABILITIES	LIFE THREATENING ILLNESSES
FF2782	146	4	2	3
FE3064	96	4	15	4
FJ5790	93	4	1	2
FD0348	77	4	2	
1E026A	71	4		3
1F1008A	67	4	2	4
SCRM8	51	4		7
SCUD8	36	4		2
1F1021A	25	4		5
PAA165994	13	4	1	
FD0297	7	4	1	
FE3380	1026	3	68	13
FE1573	610	3	19	30
EK4244	592	3	65	14
FA4632	458	3	114	32
FD7959	419	3	29	16
FE1248	374	3	12	22
FF2752	292	3	21	22
FG6431	250	3	20	4
J07BX03	248	3	16	7
FG9712	239	3	21	12
FG3716	159	3	39	8

下の方を見ると「Check out your Pfizer batch code (あなたのファイザーのバッチコードをチェックして下さい)」という文句があり、すぐ下に四角の枠があります。その枠の中に Enter Pfizer Batch Code (ファイザーのバッチコード番号を入れてください) と書いてありますので、その中に高垣さんの接種ワクチンの「バッチコード=ロット番号(FF2782)」を入れます。

すると上のようになりました。一番上の「FF2782」が高垣さんのものです。サインペンで黄色に塗ってあります。

この表では、そのトップに「BATCH, ADRS, DEATHS, DISABILITIES, LIFE THREATENING ILLNESSES」という項目が右一列に並んでいます。以下、この項目の説明を少しさせて下さい。

最初の項目が BATCH (バッチ) で自分の受けたワクチン番号を示すものです。

その項目の右横ADRsは「Adverse Drug Reaction（薬物有害反応）の略称で、投与された薬物との因果関係が否定できない」「有害反応」「有害事象」のことを指します。

そのまた右横のDEATHSは「死」、DISABILITIESは「障害」、LIFE THREATENING ILLNESSは「命を脅かす病気」のことを示しています。

この表は、死者数(DEATHS)が多い順番に上から下へと並べられています。

この数字を見るかぎり、高垣さんの接種したバッチ「FF2782」は、それほど悪くはないように思われます。というのは、死者数は4人ですから、他のバッチと比べると、かなり少ないほうです。

というのは、冒頭画面に次のような「ブースターに関する最新情報」「今月の悪いバッチ」というサイトへのリンクが貼られています。このサイトを開いてみても、高垣さんのバッチコードは上位に位置していませんから。

*ブースターに関する最新情報

今月の悪いバッチ：<https://www.howbadismybatch.com/boosters.html>

とはいえ、全く害がないバッチともいえません。なぜならファイザー社（米国外）の項目を開いて、その下の方を見ていくと、死者数がゼロのバッチでも、ADRs（有害事象数）が極めて多いものもあるからです。

たとえば、FE3380のバッチを接種したひとは、死者数は3件でも、障害者になったひとは68人で、有害事象数は1026件（94頁の図表を参照）にも及んでいるからです。

つまり、高垣さんのバッチ番号はFE2782で、「今月の悪いバッチ」には入っていないのですが、他方、☐で始まるバッチは「極めて悪い」ことが分かります。

たとえば、サイト冒頭の表（下図）を見てください。これを上から下へと眺めると、最上位のところに位置するEM0477は、ADRS（有害事象）、DEATHS（死亡）、DISABILITIES（障害）のいずれも、すごい数字です。このバッチ番号のワクチンを受けた人は235人も亡くなっているのですから。

BATCH	ADRs	DEATHS	DISABILITIES	LIFE THREATENING ILLNESSES
EM0477	1962	235	118	97
EJ6788	1137	148	26	56
EJ6795	1041	147	46	76
EK9788	2641	140	142	112
EJ6796	1033	120	38	64
EP9598	1133	97	83	59
EP2166	1086	97	101	85

〈追記1〉

スロベニアの看護師長の内部告発によれば、バッチによって毒性に違いがあり、ワクチン液の瓶の底部に貼られているバッチ／ロット番号をみれば、「偽薬（プラセボ）」かどうか分かるようになっていそうです。

しかも政治家には、この「偽薬」を打つことになっているそうですから、ワクチンで死んだり有害事象で苦しむことはありません。これはスロベニアだけではなく、恐らく世界中で同じことがおこなわれているのではないのでしょうか。詳しくは下記の論考をご覧ください。

* Video: Reiner Fuellmich and 50 Lawyers: "Different Batches" and "Lethal Doses", "The Vaccines Are Designed to Kill" 「ビデオ：ライナー・フェルミヒ博士と50人の弁護士たち：ワクチンは人殺しのため」
<http://tmmethod.blog.fc2.com/blog-entry-775.html> (【翻訳NEWS】2022/01/30)

* Dr. Reiner Fuellmich: Latest Bombshell About COVID "Vaccines" Will Dismantle Big Pharma
「ライナー・フェルミヒ博士、最新の電撃発言：COVID「ワクチン」でビッグ・ファーマ(巨大製薬会社)は崩壊するだろう」
<http://tmmethod.blog.fc2.com/blog-entry-781.html> (【翻訳NEWS】2022/02/04)

* Biggest COVID Vaccine Scandal. "COVID Vaccine Batch Numbers and the Range of Adverse Impacts"

「最大のCOVIDワクチンスキャンダル。『COVIDワクチンのバッチ番号により、副反応の深刻度が決まる』」
<http://innmethod.blog.fc2.com/blog-entry-774.html> (『翻訳NEWS』2022/02/02)

〈追記2〉

デンマークの研究結果は、ファイザー社のワクチンの30%はプラセボ(偽薬)だった疑いがあるという。

しかも、そのワクチンは基本的には三つのグループに分類されていて、ワクチン関連死亡者の50%近くが「青ロット」でした。青・緑・黄の三つのロットのうち最も危険な青の場合、報告された重篤な「有害事象」の発生率は10回に1件です。

他方、プラセボ(偽薬)のワクチンは政府高官などに打たれていたのでしょうか。テレビ向けにつくられたものに違いありません。首相や大統領がワクチンを打つ場面で使われたものと考えられます。もともと無害のものでから発病したり死亡したりするはずがありません。

〈本章のキーワード〉

実験的ワクチンの有害事象

ワクチンのバッチ／ロット番号

ワクチンによる有害事象の危険度、その違い

ADR (Adverse Drug Reaction 「薬物有害反応」)

DEATHS 「死」

DISABILITIES 「障害が残ったこと」

LIFE THREATENING ILLNESS 「命を脅かす病気」
おびや

「ワクチン問題研究会」(最近二〇二三年六月一六日に発足した学会)

その記者会見での、福島雅典・京都大学名誉教授の発言によると、厚生省の役人さえ、ワクチン接種は約10%にすぎないという。